

2014年8月21日

区市アーチェリー協会(連盟)会長 様

東京都アーチェリー協会
会長 保坂三蔵

2014年度後期の大会運営について(試行)

日頃の協会運営のご尽力に対し、厚く御礼申し上げます。

首記の件について、以下のとおりに試行することをお知らせします。本通知は、競技規則の大幅な改定に伴う経過措置であり、後期の試行を受け、更なる変更を行うことがあることも、申し添えます。

1. 変更点

70・50mラウンドに限り、A B、C D、E Fの3立ち制とする。

2. 変更の理由

限りなく、すべてのエントリー選手の出場を認めるため

3. 検討経過(要旨)

前期日程中、光が丘公園開催の試合のすべてと、小金井公園の1試合で、抽選による選手の選考が発生しています。この解消に向け、前期の出場選手及び各区市の役員等にアンケート調査を行い、打開策を模索する予定でした。

ところが、競技部会の事前協議を受けた8月常務理事会での議論により、現状会場(光が丘・小金井)での午前・午後2試合制での開催は、「困難である」との結論に至りました(常設的の撤去・修復時間、待機場所の確保及び選手駐車場の確保等)。

従いまして、予定しておりましたアンケート調査を行っても、いただいたご意見を反映する見込みは極めて薄くなったために、まことに勝手ながら今回の調査は中止することとしました。

ただし、せっかく出場を希望する選手の権利を奪うことは、都ア協役員の望むところではありません。よって、後期日程の70・50mラウンドに限っては、エントリー数の多少に関わらず、3立ちによる大会運営を試行することに決定しました。

選手の中には、慣れ親しんだ2立ち制を希望する方がいることは承知しておりますが、どうか、変更の理由の趣旨をご理解の上、ご了承をお願いします。なお、必要によっては、後期終了後に、改めて選手各位へのアンケート調査も予定します。

まずは、現況をご理解のほどをお願いします。

4. 問い合わせ

競技部会長 大谷 光徳

メアド photo.om@jcom.home.ne.jp

※ 本試行に対する賛否のご意見等は、当面はご遠慮をお願いします。ただし、各区市の理事を通じ、10月理事会での意見表明は差し支えありません。

※ お問合せは、メールまたは、直接試合会場に文書にてお願いします。

※ 本件と後期から導入の基準点制度については、全く別次元の措置であることを申し添えます。後者は、あくまで安全管理に沿うものです。